

第25回宇宙ステーション利用計画ワークショッププログラム（案）

～国際宇宙ステーション利用の現状と新たな展開～

開催日：平成15年9月9日（火）、10日（水）

会場：砂防会館 シェーンバッハ・砂防

第1日目：9月9日（火）～国際宇宙ステーション（ISS）及び「きぼう」の利用を取り巻く現状と新たな展開～

会場	1 F 大会場	
9:30～ 9:40	開会挨拶：宇宙環境利用研究委員会委員長 菅野卓雄	
9:40～ 9:50	挨拶：文部科学省（予定）	
9:50～10:40 (50分)	【プログラム1：（1）ISS組立再開に向けて】（説明：NASA） ・コロンビア事故調査委員会（CAIB）の調査結果について ・シャトル打上げ再開とISS計画（全体）の見通しについて	
10:40～12:20 (100分)	【プログラム1：（2）各極におけるISS利用計画の進捗状況と今後の展望】 ① NASA／② ESA／③ CSA／④ Rosaviakosmos	
12:20～13:50	昼 食	
13:50～15:15 (85分)	【プログラム1：（3）「きぼう」の現状と日本における今後のISS利用計画の展望】 ① 全体概要と「きぼう」の現状 山元孝二（NASDA） ② 利用の重点化と多様化・新たな利用制度の活用 吉富進（NASDA） ③ 産業界から見たISS計画への期待 北原正悟（（社）日本経済団体連合会） ④ 新たな利用に向けて 高柳雄一（電気通信大学）	
15:15～15:30	休 憩	
15:30～16:40 (70分)	【プログラム1：（4）今後のISS利用計画にかかる国際協力の進め方と今後の展望】 ・パネルディスカッション 座長：吉富進（NASDA） パネリスト：各極代表	
16:40～17:30 (50分)	【プログラム2：宇宙航空研究開発機構（JAXA）発足と今後の我が国のISS利用計画の推進体制】 ① JAXA設立の経緯、JAXA業務の紹介等 説明：稲田伊彦（NASDA） ② 今後の我が国のISS利用計画推進体制 説明：清水順一郎（NASDA）	

会場	1F 「木曾」	1F 「淀」	1F 「信濃」	3F 「立山」	3F 「霧島」
分科会名	物質科学分科会	宇宙生命科学分科会	科学観測／先端技術開発分科会	基礎科学分科会	一般利用分科会
座長	座長：宇宙環境利用研究委員会 微小重力科学専門委員会 委員長 竹内伸	座長：宇宙環境利用研究委員会 ライフサイエンス専門委員会 委員長 浅島誠	座長：宇宙環境利用研究委員会 副委員長 海部 宣男 副座長：慶応義塾大学教授 狼 嘉彰	座長：宇宙環境利用研究委員会 微小重力科学専門委員会 委員 鈴木増雄	座長：電気通信大学教授 高柳 雄一
9:30 12:30 (180分)	<p>【パネルディスカッション： 今後の物質科学分野の進め方】</p> <p>1. 重点化研究領域及び推進策について</p> <p>2. 総合討論 (テーマ)</p> <p>① 基礎研究から応用化を目指した取り組み（産官学連携の推進）</p> <p>② JAXA への期待</p> <p>③ 効率的・早期の研究成果創出の進め方</p> <p>＜パネリスト＞ 稲富裕光（ISAS）、 上野一郎（東京理科大学）、 瀧口義浩（浜松フォトリクス株式会社）、 野村浩司（日本大学）、 西野耕一（横浜国立大学）、 竹内伸、朽津耕三、栗林一彦、依田真一、 東久雄（微小重力科学専門委員会委員） 足立聡、加納剛、木下恭一、小林智之（NASDA）</p>	<p>【報告：宇宙生命科学分野における重点化領域設定の経緯】 説明：高沖宗夫（NASDA）</p> <p>【研究成果報告：宇宙生命科学における重点領域に含まれる課題の成果】</p> <p>①地上公募テーマ 野田政樹（東京医科歯科大学）</p> <p>②一次選定テーマ 浅島誠（東京大学）</p> <p>③国際公募テーマ 大西武雄（奈良県立医科大学）</p> <p>④NASDA内部研究・技術開発・装置開発 石岡憲昭（NASDA）</p> <p>【報告：宇宙生命科学分野における産業界のR&Dの現状と展望】 西島和三 (蛋白質構造解析コンソーシアム)</p> <p>【質疑応答及び自由討論】</p>	<p>【報告：分野における重点化の方向性】</p> <p>①科学観測分野</p> <p>②先端技術開発分野</p> <p>【研究成果報告：初期利用ミッション及び公募地上研究の成果】</p> <p>1 初期利用ミッション研究・開発状況 MAXI、SMILES及びSEDA-APの開発状況と成果、今後の予定・展望</p> <p>2 公募地上研究の実施状況/成果</p> <p>①テラ宇宙味のゲイミクスと制御 能見公博（香川大学）</p> <p>②高分子材料の表面及び内部帯電計測法 富田信之（武蔵野工業大学）</p> <p>③軽量でフレキシブルな自立型熱制御デバイス 大西晃（ISAS）</p> <p>④3次元筒状展開構造物の試作とその展開駆動方式の検討 十亀昭人（東海大学）</p> <p>⑤しし座流星雨のハイビジョン画像を使った、宇宙機に対する流星群の衝突危険性の定量評価 渡部潤一（国立天文台）</p> <p>⑥新素材キャビラレートを用いた広帯域撮像型X線偏向度検出器の開発研究 桜井敬久（山形大学）</p>	<p>【報告：分野における重点化の方向性】</p> <p>1. 重点領域設定の経緯</p> <p>2. 重点領域設定結果 (1) 基礎物理分野 説明：鈴木増雄（東京理科大学）</p> <p>(2) 基礎化学分野 説明：廣田襄（NASDA）</p> <p>3. 討論</p> <p>【研究成果報告：重点領域に含まれる代表的課題の成果】</p> <p>①臨界点実験研究の進捗状況 三浦裕一（NASDA）</p> <p>②極低温量子現象研究の現状 奥田雄一（東京工業大学）</p> <p>③化学物理研究会の活動状況 北原和夫（国際基督教大学）</p> <p>④ESAIにおける化学物理研究の現状 S. Mueller (Magdeburg Univ.)</p> <p>⑤基礎化学研究マップ 石川正道（NASDA）</p> <p>⑥3次元フォトニック結晶の応用化の現状 伊勢典夫（元京都大学）</p>	
	昼食 (12:30-14:00)	昼食 (12:30-13:45)	昼食 (12:30-14:00)	昼食 (12:30-14:00)	13:30 開始
14:00 16:15 (135分)	<p>【研究成果報告：代表的課題の成果】</p> <p>①一次選定テーマ 河村洋（東京理科大学） 古川義純（北海道大学）</p> <p>②国際公募テーマ 木下恭一（NASDA） 藤田修（北海道大学）</p> <p>③地上公募テーマ 栗林一彦（ISAS） 稲富裕光（ISAS）</p> <p>④NASDA内部研究 「燃焼研究、準安定相研究」 菊地政雄（NASDA） 石川毅彦（NASDA）</p>	<p>【報告】JAXA発足後の新体制について 説明：石岡憲昭（NASDA）</p> <p>①JAXAにおける宇宙生命科学分野の新体制</p> <p>②プロジェクト研究の推進について</p> <p>③JAXA発足に伴う公募地上研究の取り組みについて 他</p> <p>【パネルディスカッション： 今後の宇宙生命科学をどう進めていくか - 基礎研究から応用へ - 】</p> <p>＜パネリスト＞ 浅島誠（座長：東京大学）、 大西武雄（奈良県立医科大学）、 西島和三（蛋白質構造解析コンソーシアム）、 野田政樹（東京医科歯科大学）、 山下雅道（ISAS）、 高沖宗夫、石岡憲昭（NASDA）</p> <p>【コミュニティの意見取り纏め】</p>	<p>⑦超高速衝突個体微粒子を非破壊捕集するための独自アソールの最適化と分析技術の開発 矢野創（ISAS）</p> <p>⑧地球大気変動計測用次世代画像型フーリエ変換赤外分光系の実現の為の研究 吉森久（岩手大学）</p> <p>【パネルディスカッション】 (テーマ) 「新機関体制における船外実験プラットフォーム利用のあり方について」</p> <p>1. JAXA発足後のISS利用促進体制及び船外実験プラットフォーム利用利便性向上と利用促進に向けた取り組みについて</p> <p>2. 総合討論</p> <p>＜パネリスト＞ 海部宣男（座長：国立天文台）、 狼嘉彰（慶応義塾大学）、 戎崎俊一（理化学研究所）、 井上一、向井利典（ISAS）、 小林康徳（元ISAS）、 木村盤根（大阪工業大学）、 榎野文命、岩田勉、伊藤道夫（NASDA）</p> <p>【コミュニティの意見取り纏め】</p>	<p>【パネルディスカッション】 (テーマ1) 「今後の基礎科学研究分野の進め方」</p> <p>①JAXA 発足後の基礎科学分野の体制</p> <p>②基礎科学分野への期待</p> <p>③基礎科学研究の推進方策</p> <p>④総合討論 (テーマ2)</p> <p>「JAXA 設立と国際協力のあり方」</p> <p>①臨界点実験における新宇宙機関内プロジェクト 大西充（NAL）</p> <p>②極低温量子現象領域における国際協力 沼澤健則（物質・材料研究機構）</p> <p>③非平衡複雑系ゲイミクス領域における国際協力 S. Mueller (Magdeburg Univ.)</p> <p>④総合討論</p>	<p>【パネルディスカッション】 (テーマ1) 「一般利用の今後進め方に関するこれまでの検討結果の概要」</p> <p>①NASDAのこれまでの取り組み 教育／人文社会・文化／商業利用</p> <p>②一般利用分野の今後の取り組みの方向性に関するこれまでの検討結果について</p> <p>③一般利用促進のための制度づくりに関するこれまでの検討結果について (テーマ2)</p> <p>「JAXA発足後の一般利用分野の体制」 (テーマ3)</p> <p>「一般利用促進方策に関する総合討論」</p> <p>＜パネリスト＞ 高柳雄一（電気通信大学）、 高松聡（電通）、 田村和子（共同通信社）、 平林久（ISAS）、 細矢治夫（お茶の水女子大学）、 米林雄一（東京芸術大学）、 佐藤文隆、吉富進（NASDA）、他</p>
16:45 17:30	各分科会からの検討結果取り纏め（1F「信濃」にて） 座長：宇宙環境利用研究委員会委員長 菅野卓雄				